

朝日中学校だより

笑顔あふれるあたたかい学校

令和3年9月14日発行



【教育目標】 進んで学び 豊かな心をもった たくましい生徒

「自分には良いところがある」

校長 木ノ瀬隆幸

8月末から始まったパラリンピック、その最終日の男子マラソンでは、村上市の永田務選手が最後まで粘り強く走り、見事に銅メダルを獲得しました。同郷者として嬉しい限りです。パラアスリートの「ないものを嘆くのではなく、あるものを生かす」その姿勢に何度も心が震えました。

さて、以下に全校朝会で生徒に伝えた話をご紹介します。

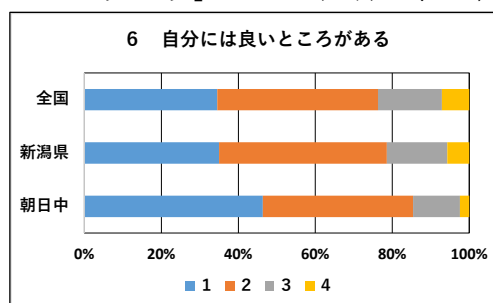
8月31日に全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。これは3年生が5月に実施した調査で、国語と数学の学習内容(時々英語と理科)と、普段の生活を生徒質問紙という形で尋ねたものです。これは平成14年から実施され、基礎的内容のA問題と発展的内容のB問題に分かれていました。令和元年度から現在の形式になり、昨年度は中止でした。

先輩達も日頃の学習を真剣に取り組んでいましたが、なかなか成果が上がりませんでした。しかし、令和元年度からは記述式問題に向き合い、自分の答えを書こうと努力する人が増えてきました。日頃のA S T単元テストで地道に力を付けたこともあると思います。今年度は国語で全国平均を上回り、数学はわずかに全国平均に及びませんでした。新形式のテストになって、本校は大変健闘しています。校長として嬉しい限りです。

それ以上に嬉しかったのは、生徒質問紙の各項目で「1 そう思う」を選ぶ割合が、全国平均を圧倒的に超えている設問が続出したことです。特に、「自分には良いところがあると思いますか」は、全国平均を開校以来初めて上回りました。本校は「学力の向上」と「健全な自尊心を育てる」の2つが課題でした。質問紙項目によっては、「1 そう思う」の割合が全国平均の2倍のものがたくさんありました。

今の3年生は、入学時から学年担任制をとっています。終学活では、毎日のように日替わりで友達の良い所を伝え合う活動を続けてきました。これを毎日続けて、互いの良さを認め合い、自分の良さにも気づくことで、居心地の良い学級づくりに貢献できたのではないかと思います。

私は両親から誉められた記憶がほとんどありません。昔の親は、自分の子どもを誉めることが苦手だったようです。誉めて伸ばす教育が謳われて久しいですが、どうかご家庭でも、「それ良いね」と誉める機会をたくさんもっていただけたらと思います。さらに生徒は自分に自信をもつことでしょう。18日(土)は体育祭です。たくさん誉めていただきたいと思います。



朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

ホームページアドレス <http://asahi-j.murakami.ed.jp/>



全国学力・学習状況調査の結果が公表されました

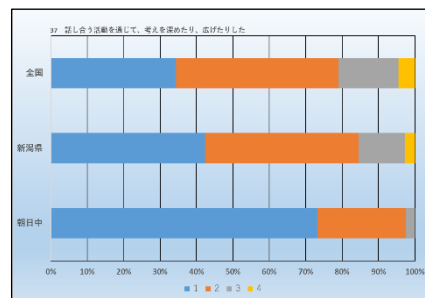
9月1日（水）

この日、最低気温が18℃程度と随分涼しくなりました。学校のまわりではコオロギの鳴き声が秋の到来を感じさせてくれます。熱中症対策としての体操着登校可能期間は体育祭当日までの予定でしたが、気温にあわせて、6日（月）より制服（夏服）での登校に戻しました。

既に2学期に入ってAST（単元テスト）を行った学年もありますが、この日は朝から全学年ともASTを実施しました。どの学年も真剣に取り組んでいました。



前日の8月31日（火）に公表された全国学力学習状況調査の国語と数学は、3年生は大変健闘しました。また、生徒質問紙においても、本校の課題であった「自分には良いところがある」「自分でやると決めたことは、やり遂げようとしている」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」「家で自分で計画を立てて勉強をしている」等は全国平均を大きく上回りました。3年生の皆さんと2年間一緒に取り組んできた、「自律」をキーワードにした教育活動の成果が表れ、大変嬉しく思います。保護者の皆様のご理解とご協力にも感謝申し上げます。

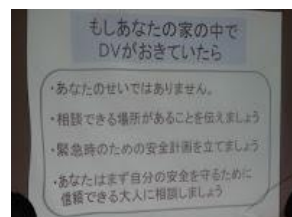
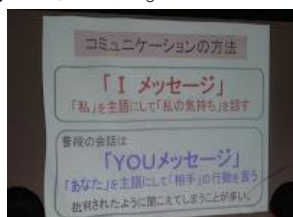
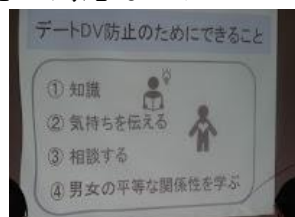


生徒質問紙「話し合う活動を通じて、考えを深めたり広げたりした」結果グラフ
（上から全国、新潟県、朝日中）

3年生がデートDVセミナーを受講しました 9月1日（水）

5時間目の3年生総合の時間に、デートDVセミナーを実施しました。これは1学期に予定していましたが、停電でプロジェクター等の機器が使用できず延期となっていたものです。

NPO法人 女のスペース・にいがたの遠藤真由美様をお迎えし、良好な関係のための3つのキーワード「尊重・共感・自己決定」、デートDVの意味、生じる原因、怒りの伝え方、愛情と束縛の違い、友達が困っていたときの対応などについて学びました。



中学生は思春期真っ只中です。異性に興味をもつのは自然なこと。この日の学びを将来につなげて欲しいと願っています。夫婦の関係も同様ですね。パンフレットには次の一節がありました。「恋人はあなたの所有物ではありません。対等な関係を築きましょう」

地震対応の避難訓練を行いました

3年生が地震(起震車)体験をしました 9月7日(火)

毎月最初の火曜日は全校朝会です。初めに、夏休み中に少年の主張大会で奨励賞をいただいた、1年生の横井さんへ賞状を伝達しました。

続いて校長から、全国学力・学習状況調査の結果をもとに「あなたには良いところがある」と題して話をしました。

また、産前休暇に入る養護教諭の佐藤先生から挨拶をしてもらいました。8日(水)からは長沼先生が保健室の担当です。この日1日をかけ、2人は引継ぎをしていました。これまで同様、困りごと等、何なりと相談してください。



6時間目は今年度2回目の避難訓練でした。地震の想定で、頭部を保護してクラス毎にグラウンドに集まりました。避難指示から点呼終了まで2分55秒! 前回から5秒更新しました。みんな真剣に取り組んでいました。

その後は、学年ごとに分かれて活動しました。3年生は、玄関前で4人一組になり、全員が地震体験(起震車)をしました。小学校でも体験した生徒がほとんどでしたが、震度7で15秒間揺れるという、めったにない経験ができて、改めて揺れの強さを実感していた様子でした。



体験終了後は、学年委員長がお礼の言葉を述べて、全員で挨拶しました。準備していただいた、村上市消防本部職員の皆様に感謝申し上げます。

体育祭まであと9日 準備が着々と進んでいます

9月9日(木)

昼休みを返上し、応援リーダーはタブレット端末を見ながら振付の練習、パネル係は色塗り、小道具係は小物の制作に追われていました。それもそのはず、明日からは、昼休みの大縄跳びの練習が始まるので、作業の時間がありません。以前は表情も穏やかでしたが、だんだんと真剣さが増してきました。

6時間目は全校応援練習です。今年の応援は、新型コロナウイルス感染症対策で声を出すことができません。そのため、応援は曲に合わせたキレのよいダンスや拍手で勝負です。



体育祭の学年種目練習を行いました

9月10日（金）

朝の3学年朝会では、体育祭に向けて、リーダーが決意表明をしました。いよいよ体育祭が来週に迫ってきました。中学校最後の体育祭を、思い出多いものとしてほしいと願っています。

午前中、各学年種目練習を行いました。種目は、1年生は大玉運び、2年生はタイフーン、3年生は綱引きです。

勝利の秘訣は心を一つにすることでしょうか？ 当日が楽しみです。 3学年朝会の様子



1年生「大玉運び」



2年生「タイフーン」



3年生「綱引き」

シリーズ 私の青春時代 第4回

「シリーズ 私の青春時代」、今年度第4回は、1学年担任の森川絵美子先生です。

森川 絵美子

皆さんは挫折した経験はありますか？私は何度もあります。特に苦しかったのは、中3から始めた円盤投の、高校最後のインターハイでプレッシャーに負け、予選落ちしたことです。



高校卒業時



現在

その前年の大会で8位に入賞していたため、コーチや友人だけでなく、あまり面識がない人達からも「全国優勝期待しているね」と応援して貰っていました。その度に、期待に応えられなかったらと不安になり、自信を失ったまま練習をし、試合に臨み失敗しました。ショックで1週間ほど部活に参加できませんでした。

立ち直れたのは、久しぶりに参加した部活で、円盤を投げた時でした。誰かの期待に応えるためではなく、自分が純粋に記録を伸ばすことが好きで、楽しいからやっていたことを思い出しました。その時、期待してもらえるのは有難いことですが、人に評価されることで自分の価値を決めていた自分を変えたいと思いました。

それから技術の改善や筋トレメニューを倍にするなど、他人ではなく、自分と向き合っただけでなく、あまり面識がない人達からも「全国優勝期待しているね」と応援して貰っていました。その度に、期待に応えられなかったらと不安になり、自信を失ったまま練習をし、試合に臨み失敗しました。ショックで1週間ほど部活に参加できませんでした。

皆さんもこれから熱中できる何かを持っていると挫折することがあると思います。自分の弱さを知って対策ができる人は強いです。失敗しても這い上がり続ければ、その何倍も成功できます。人生の主導権は自分で握っていける人になれるように願っています。

<平成29年度より掲載してきた「シリーズ 私の青春時代」は、今回で終了します。次号からは、執筆担当職員の、より自由で個性ある内容の随想をお届けします。>